

平成23年度 看護福祉学研究科博士学位論文（看護学専攻）

氏名	研究課題	指導教授
舘山光子	虚血性心疾患患者の社会的孤立に関する構造モデルの作成と検討	野川教授
福良薫	身体障害を抱えた脳卒中患者の生活の再構築を支える患者の語りを取り入れた看護介入の開発	野川教授

平成23年度 看護福祉学研究科修士学位論文（看護学専攻）

氏名	研究課題	指導教授
本間美恵子	新設された乳がん専門病棟の看護師が臨床実践能力を獲得するプロセスの検討	石垣教授
笹尾あゆみ	施設勤務助産師の自律を促す看護管理者の役割の検討 －院内助産システムを開設している産科病棟の看護管理者に焦点をあてて－	石垣教授
菅谷清美	肺炎の病状経過に伴う認知症高齢者の行動の特徴	山田教授
須摩奈津子	脳神経外科に入院した認知症高齢者の摂食困難の実態と食事支援の効果	山田教授
成田加奈	大腿骨近位部骨折で入院した高齢者の歩行再獲得に至る過程と影響要因	山田教授
三津橋梨絵	化学療法を継続する進行がん患者の病気や治療の意味づけ	平教授
高井奈津子	心筋梗塞後の患者が認知する病気の不確かさとその関連要因	野川教授
三宅隆仁	感染管理専門家を対象としたバイオテロリズム対策に関する教育プログラムの検討－ウェブ基盤学習方法を用いて－	塚本教授
森河琴美	急性期総合病院における他施設で経験のある新採用看護師の職場適応支援体制の基盤づくり	石垣教授
田村緑	終末期療養者を自宅で看取った家族の体験	野川教授
小田島綾子	治療中の進行肺がん患者が困難に立ち向かおうとする力	川村教授
山田佳緒里	患者療養環境の清掃への介入とその評価－看護スタッフへの清掃教育と医療関連感染予防－	塚本教授
太田眞智子	訪問看護の質向上を目指す現任教育の在り方の検討 －「在宅における看護実践自己評価」と個人的要因・職場及び就業地域環境の関連－	工藤准教授

平成23年度 看護福祉学研究科修士学位論文（臨床福祉学専攻）

氏名	研究課題	指導教授
澤目亜希	抑うつ症状の緩衝要因の研究 －福祉系大学生を対象として－	志渡教授
堀由布子	触法精神障害者を抱える家族への支援 －触法事件に至るまでの経過の考察から－	向谷地教授
山本加奈子	精神障害者グループホームのスタッフ人員配置とサービス提供状況の関係	中川教授